

男女共同参画ひろば いっぱい いっぱい

自分らしく輝ける社会へ



市では「富士見市男女共同参画推進条例」を制定し、性別にかかわらず、個人の能力が尊重される社会をめざして“いっぱい いっぱい”取組みを進めています。

問合せ／人権・市民相談課 ☎273

男女共同参画キーワード

女性活躍推進

平成28年4月、働く女性の活躍を後押しする法律「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」（女性活躍推進法）が施行されました。



多くの女性にとって仕事と暮らしの両立は大きな課題になっています。この法律は、女性に対する採用や昇進の機会が積極的に提供され、女性の意思を尊重した仕事と暮らしの両立を続けられるように、現状の把握や行動計画を定めるように事業主に求めるものです。

女性活躍推進法の施行により、女性が個性と能力を十分発揮して活躍できる社会が実現することが期待されます。

女性の就業継続を支持する考え方が男女ともに初めて50%超えに

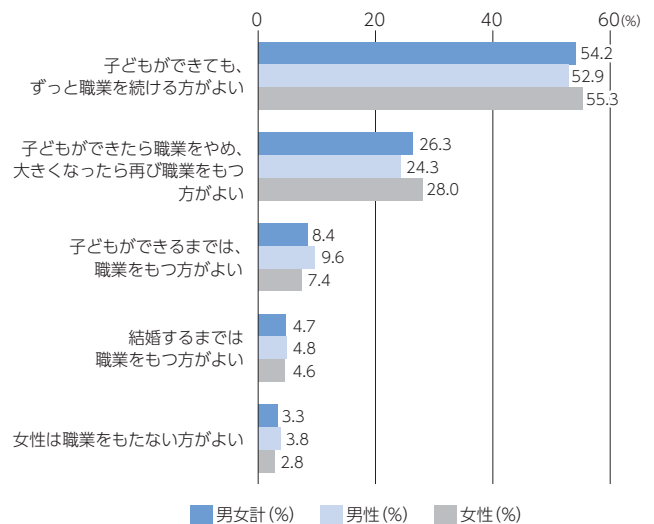
平成28年10月に内閣府は「男女共同参画社会に関する世論調査」結果を公表しました。

その中で、「一般に女性が職業を持つこと」についての考え方を問う質問では、「子どもができて、ずっと職業を続ける方がよい」といういわゆる就業継続を支持

する回答が54.2%と最も多い結果となりました。男女別にみても、男性が52.9%、女性が55.3%となり、全体の数値、男女別の数値ともに初めて50%を超えました。次いで「子どもが大きくなったら再び職業をもつ方がよい」が26.3%となっています。

この調査から女性が出産後も働き続けることが、一般的と考えられるようになったことがわかります。

女性が職業を持つことについて



出典：内閣府発行、月刊総合情報誌「共同参画」平成28年12月号より

男女共同参画講演会のお知らせ 茂木健一郎氏(脳科学者)

テレビや新聞などでおなじみの脳科学者 茂木健一郎氏をお招きして講演会を開催します。脳科学の観点から誰もが幸せになるコミュニケーションについてお話しいたします。

とき／9月2日(土)午後2時～4時(午後1時30分開場)

場所／鶴瀬コミュニティセンター

テーマ／コミュニケーションのカギは脳にあり！男脳×女脳

定員／250人(無料、申込順)

申込み／8月1日(火)から午前8時30分～午後5時15分に電話で
※市ホームページからも応募可(9月1日(金)午後5時15分まで)

※お子さん同伴で参加できます。

保育もありますのでご利用ください。

(1歳～未就学児、10人程度、要予約)

※手話通訳、要約筆記あり

主催／市、富士見市男女共同参画推進会議

問合せ／人権・市民相談課 ☎273



もぎけんいちろう
茂木健一郎プロフィール

脳科学者。東京大学、大阪大学、日本女子大学非常勤講師。「クオリア」(感覚の持つ質感)をキーワードとして脳と心の関係を研究するとともに、作家、ブロードキャスターとしても活動。